

## 実務家教員育成研修プログラム開発部会(令和2年度第1回)

会議名	R E I M産学連携コンソーシアム合同会議 実務家教員育成研修プログラム開発部会 (令和2年度第1回)			
日時	令和2年6月19日(金) 13:00~14:30			
場所	キャンパスプラザ京都 第3会議室			
出席者(計9名, 敬称略):				
カテゴリ	所属	役職	氏名	備考
連携企業	一般社団法人近畿建設協会	部長	先本 勉	
連携企業	西日本高速道路株式会社	技術研修担当課長(茨木技術研修センター長)	福富 章	
連携企業	一般社団法人建設コンサルタンツ協会近畿支部	参与(建コン協近畿)	田底 成智	
連携校	長岡工業高等専門学校	助教	白井 一義	
連携校	福井工業高等専門学校	特命助教	宮川 清剛	
代表校	舞鶴工業高等専門学校	教授・社会基盤メンテナンス教育センター長	玉田 和也	
代表校	舞鶴工業高等専門学校	特命准教授	嶋田 知子	
代表校	舞鶴工業高等専門学校	特命助教	掛 園恵	
連携校	香川高等専門学校	助教・社会基盤メンテナンス教育センター副センター長	入江 正樹	
オンライン出席(計7名, 敬称略):				
連携校	福島工業高等専門学校	特命助教	浅野 貴元	
連携校	長岡工業高等専門学校	特命助教	丸山 聡	
連携校	福井工業高等専門学校	教授	辻野 和彦	
連携校	福井工業高等専門学校	助教	樋口 直也	
連携校	福井工業高等専門学校	嘱託教授	阿部 孝弘	
連携校	香川高等専門学校	准教授・社会基盤メンテナンス教育センター長	林 和彦	
連携校	放送大学学園	課長補佐, 社会連携コーディネーター	樋口 徹	

## 議事次第

1. 趣旨説明                      舞鶴工業高等専門学校 建設システム工学科 教授 玉田 和也
2. 部会長の選出
3. 実務家教員育成研修プログラムの開発について
  - (1) 実務家教員の定義と受講資格
  - (2) 実務家教員育成研修プログラム開発方針
  - (3) 実務家教員育成研修プログラム開発スケジュール
4. 実務家教員の活用について
5. まとめ

【開催状況】



写真1 一般社団法人建設コンサルタンツ協会  
近畿支部の田底成智参与（部会長）



写真2 舞鶴高専 玉田和也教授（副部会長）



写真3 実務家教員育成研修プログラム  
開発部会



写真4 実務家教員育成研修プログラム  
開発部会



写真5 実務家教員育成研修プログラム  
開発部会

# 実務家教員育成研修プログラム開発部会（令和2年度第1回）

## 議事録

1. 趣旨説明 舞鶴工業高等専門学校 建設システム工学科 教授 玉田 和也
2. 部会長の選出

✓先本委員が部会長に田底委員を推薦し、全会一致で承認。田底部会長が副部会長に玉田委員を指名。

✓部会長 田底 成智 委員（建設コンサルタンツ協会関西支部）

✓副部会長 玉田 和也 委員（舞鶴工業高等専門学校）

### 3. 実務家教員育成研修プログラムの開発について

#### （1）実務家教員の定義と受講資格

✓実務家教員の対象者は、理想としては民間企業で培った高い技術を持った現役世代が理想であるが、意欲あるOB 技術者も対象と考えている。

✓実務家教員の受講資格において、橋梁メンテナンスに対する記載となっているが、専門性をどのように考えていくか検討が必要である。

#### （2）実務家教員育成研修プログラム開発方針

✓実務家教員の教養講座の開発においては、長岡技科大、放送大学の既存教育コンテンツを活用することとし、広く収集していく。

✓学修指導能力養成講座で実施する模擬講義は、高専生を対象としたプログラムとする。（高専生向けインターンシップと連携）

✓教育実習等の評価方法は、今のところアンケート中心で考えているが、他にも良い評価方法があればご教示いただきたい。

#### （3）実務家教員育成研修プログラム開発スケジュール

### 4. 実務家教員の活用について

✓実務家教員となった方が、企業に戻り活躍する姿や、地元の高専と連携し、地域・社会へ貢献する姿を示せるとよい。

✓実務家教員同士のコミュニティがあると良い。

✓企業に所属している人、企業属さない人（OB 等）で、実務家教員候補を発掘する際の声の掛け方が違ってくるのではないかと。

### 5. まとめ

✓合同会議にて、田底部会長より部会報告を行う。

以上